

あともにも生きる人間のまち…みほ

# 社協だより

第 5 号

平成 2 年 3 月 1 日  
(年 2 回)

編集 発行  
社会福祉法人  
美浦村社会福祉協議会  
老人福祉センター内  
☎ 8 5 - 0 0 3 8



美浦作業所の楽しいクリスマス風景

の に

あんなに世話を  
してやったのに  
ろくなあいさつも無い

あんなに親切に  
してあげたのに  
あんなに一所懸命  
つくしたのに

の に…  
の に…  
の に…

〈の に〉が出たときは、  
こっちに〈の が〉がつくと  
むごつは  
「恩に着せやがって…」  
と思う

相田みつを詩集より

## ◎ 平成元年度愛の募金内訳 ◎

行政区	赤い羽根募金	歳末募金	行政区	赤い羽根募金	歳末募金
浜	31,500	28,500	谷	7,000	7,000
登山	30,000	30,000	山	10,500	10,500
田戸	16,500	16,500	八井	21,000	20,500
田中	18,500	18,000	根火	18,000	18,000
上宿	17,000	17,000	牛込	13,500	13,000
後宿	16,000	16,000	木	8,500	8,500
郷中	48,000	48,000	定	8,500	8,500
受領	50,500	50,000	本	16,500	17,000
大須	46,500	45,200	間	7,500	7,500
茂津	10,500	10,500	土	37,500	37,000
宮地	14,000	14,000	端	8,500	8,500
余郷	18,000	17,500	馬見	9,500	8,500
石灘	45,500	45,000	大	49,500	50,000
谷津	34,500	35,000	山	35,000	34,000
須根	25,000	25,000	東	39,800	43,000
仲賀	9,000	9,000	美	29,850	28,680
給妻	20,500	20,500	A	50,400	35,350
南分	17,500	17,500	A	43,800	44,700
興原	45,000	45,600	A	58,100	55,100
布津	33,500	34,000	A	39,300	39,500
台佐	18,000	18,500	A	49,216	52,500
土屋	97,500	103,135	A	49,300	48,750
馬掛	20,500	20,500	A	45,600	40,000
上下	80,000	79,000	B	29,500	30,500
山舟	99,500	97,000	C	25,500	25,400
大王	7,500	7,500	D	14,500	17,500
大塚	13,500	13,500	E	57,000	56,000
小計	884,000	881,935	小計	782,866	765,480
			合計	1,666,866	1,647,415

皆様をお願いしております  
 共同募金は、赤い羽根募金と歳末募金の二種類となります。  
 赤い羽根は、10月から12月までの期間に地区の1戸当たり500円と、有志の企業、団体、個人の特別募金となります。  
 この募金額の30%が県共同募金会に納め、70%が本会の財源となります。  
 歳末募金は、同じ方法で12月中にお願いし、全額を村内の弱い立場で生活される人達に配分いたします。  
 毎年、区長さんをはじめ、皆さんに大変なご協力をいただいております。あらためて感謝を申しあげます。  
 割当額達成のため、善意に寄せられたお金を適当に区分をきせていただきました。  
 平成元年度分の募金関係は、次のとおりです。

## ◎ 特別協力団体等関係募金内訳 ◎

赤い羽根募金		歳末たすけあい募金	
団体等名称	金額	団体等名称	金額
美駒ボランティア街頭募金	51,542	元信太大師講	20,000
美浦都市観光開発KK	10,000	大谷保育所	3,493
丸善パチンコKK	50,000	木原保育所	3,417
常陽銀行美浦支店一同	62,500	民生委員	36,000
明治屋酒店	10,000	合計	62,910
関久堂書店	10,000		
立正佼成会美浦支部	50,000		
美駒婦人会	35,000		
宮前八郎(大山)	10,000		
村民ゴルフ大会チャリティ募金	81,699		
沼崎酒店	5,305		
増尾観光	2,000		
高橋工務店	10,000		
美駒寿会	12,555		
村議会議員バッチ募金	20,000		
社協理事バッチ募金	4,000		
社協職域(窓口)	7,462		
役場職域募金	33,837		
その他	1,400		
合計	467,300		

●赤い羽根募金(地域)1,666,866円  
 (個人)(団体) 467,300円  
 合計 2,134,166円  
 ●歳末募金(地域) 1,647,415円  
 (団体) 62,910円  
 合計 1,710,325円

赤い羽根募金目標突破!!  
 一、二、三、四、一六六円

### 愛の福祉寄金のご紹介

村内の人達がたくさんの善意を福祉に役立たせて欲しいと毎年寄贈されます。

本会は、皆様方の善意を別途のようにふり分けて、社会的に弱い立場の人達の援助に使わせていただいております。社協活動の根源は、皆様方の善意に支えられております。紙数の関係上、一部のご紹介のみでお許し下さい。ありがとうございます。

### 行員のバザー益金を 共同募金へ

常陽銀行美浦支店（野口忠之支店長外二十一名）では、暮れの忘年会に各家庭内にある不用什器・衣類等を持ちより、行員同志のチャリティオークションの益金を社会福祉社へと六万二千元を寄贈いただきました。



### 善意銀行

団体（個人）名	金額
美浦村中学校生徒会	50,000
美浦村商工会青年・婦人部	42,363
ファミリーマート神田美浦舟子店	8,895
愛の募金箱関係	36,651
常陽銀行美浦支店窓口	7,617
美浦村役場窓口	1,613
中央公民館窓口	3,625
(有)小沢石油	5,100
稲敷農協安中支所	1,263
美浦農協	3,492
鈴木商店谷津給油所	4,331
美浦中央病院	5,045
日石木原給油所柳堀石油	709
沼崎商店	3,856
計	174,560

### やまゆり基金

団体（個人）名	金額
第7回美浦村民チャリティゴルフ大会	341,000
美浦歌謡連盟	185,000
奥平厩舎一同	500,000
計	1,026,000



信太地区の懶丸善パチンコ店さんから、恒例となった歳末助けあい運動のために、五万円を寄贈くださいました。また、美駒地区、奥平厩舎一同として、昨年に引き続き五〇万円を、交通遺児を含む福祉に役立させて欲しいと寄贈がありました。なお、社協ではこの基金を基にして、交通遺児に義務教育終了まで毎年助学金として二万円を贈ることになりました。

### 善意を 基金に



本年度から、美浦中学校が県のボランティア普及協力校の指定をうけました。その活動の一つとして、今年も、生徒会主催文化祭におけるバザー益金五万円が寄贈されました。子ども達の福祉への思いやる心が、こうして育ってゆくものと思うと大変力強いものを感じます。

### ともに生きる 中学生の善意

## 美駒地区、歳末募金を全戸協力で

(平成元年12月14日)

配分対象者	世帯(人員)	金額	備考
生活保護世帯	13世帯 28人	186,000円	1世帯 12,000円 1人増 2,000円
要援護世帯	19世帯 47人	288,000円	同上
ひとりぐらし老人	38人	114,000円	1人 3,000円
寝たきり老人	見舞金	29人 145,000円	1人 5,000円
	おむつ代	29人 145,000円	1人 5,000円
	寝衣(現物)	29人 74,675円	1衣 2,575円
身体障害者 (重度、手帳一級)			
内訳	33人	165,000円	1人 5,000円
視覚 6人 肢体 8人 内部 19人			
福祉施設入所者	16人	48,000円	1人 3,000円 村外に入所者
施設等見舞金			
ホープ農場 まごころ荘 県立養護学校	3ヶ所	30,000円	1ヶ所 10,000円
社会適応訓練施設通所者	12人	60,000円	1人 5,000円
おせち料理	40人	108,000円	
地域福祉費		303,416円	在宅福祉費他
その他		43,234円	慰問雑費
合	計	1,710,325円	

今年、美駒地区の皆様は、御理解と御協力をいただき、村内全地域において、各戸五百円目標の募金をいただきました。例年のように、社会的に弱い立場にあって生活している方々に、少しでも良いお年を迎えていただく為のものです。

この皆様方の善意は、民生委員さんを通じて配っていただきました。

次のように配分いたしましたので御報告いたします。

美駒地区は、どちらかと申しあげると、福祉を必要としない人達の集りと言って過言でないと思います。然しながら、村の福祉発展のため積極的に参加され、特にボランティア活動は、美駒地区の皆様が本村の原点となっております。

本年度からは、区長さんをはじめ住民の皆様方の御理解をいただき、歳末募金を街頭

から各戸募金となり、村内同一歩調をとっていただくことになりました。

社協の活動源となる財源の確保は、大きな問題でありますが、このご協力により、より安定した弱者援助、たすけあいをはかれることになりました。

あらためて、美駒地区の皆さんに感謝を申し上げます。

### 喜寿の祝いを楽しく

保育所児童の遊戯に目を細めて。この日だけは人生の年輪でもある「しわ」もピンと伸びて、「ともに生きていく」喜びを味いつつ、続いて美浦婦人愛好会による数々の踊りに、人の心の暖かさを知る一日となりました。

村社協主催、喜寿の祝いは、約四十名の七十七歳のお年寄りを福祉センターに招待して、ささやかなるみんなでのお祝いをいたしました。

喜寿の一人ひとりの記念写真を後日お贈りすることにより、さらに傘寿、白寿、と限りない人生への挑戦をして欲しいとの願いを込めて、村長のお祝いの言葉もさらに本日の大きな贈りものになったものと存じます。



### ふれあい事業は 三世代のクロツケー

本会と、美浦村老人クラブ連合会クロツケー部との共催で、第四回三世代クロツケー大会を開催、八月の暑い時期の運動公園で実施しました。

参加したチームは二十四。地区の人々の中には、私のために負けたら、という思いがあったようで、少ない参加となりました。

ルールは簡単な方法でと、参加する人達の気持を軽くすることに役員達の苦労がにじみ出ていました。

試合は、和気あいあいのなかで運ばれ、孫達に手ほどきする老会員の熱心な姿は、若い世代に何かを委託する信頼を寄せているように見えました。

一方、子ども達の真剣な眼差しは、何とか報いようと努力する心がうかがわれました。

将来の高齢化社会を担うこの子たちの大きな支えになるものと思われまます。

ことは、はからずも大谷学区の三チームが三位まで独占して優秀な成績を収めました。

日頃の老人クラブ活動の一

環として、有意義な楽しい一日でした。

優勝 石灘イチーム  
準優勝 給分イチーム  
三位 石灘ロチーム



### 歩け歩け大会が盛大に!!

中学校の運動会と一緒にあった今年の三世代ふれあい事業、歩け歩け大会も年を追うごとに参加する人が多くなってきた。

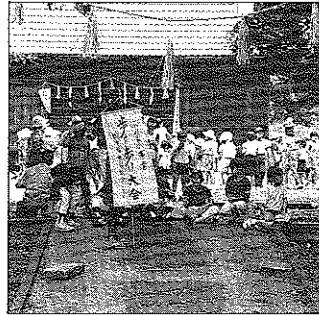
小学校区単位に三地区に集合した老人クラブ会員、父兄、子供達の数約五百人、特に木原、安中地区の小学校の参加が多かった。

長寿社会における核家族化などによる世代間の疎遠は、大きな社会問題であると言われている。

三世代の人達の和が、美浦村を住みよい人間のまちにな

ることは間違いないことである。たった一日の行事であるが、三百人近く参加した子供達の心に、年寄り達と歩いた今日のことを、将来において何を意味したか分ってこれると思う。

無邪気に歩く童顔の一人一人に、二十一世紀の高齡化社会が荷負されていることを考えると複雑な思いがする。



### 浜老人クラブでモデル給食サービス

霞ヶ浦で漁をする会員が、今朝収穫の生鮮最上のエビの天ぷら、ワカサギの煮付、会員の畑でとったばかりの青々とした枝豆のつまみ、加えて南瓜の煮付。本日当番の会員がそれぞれ持ち寄った惣菜が並べきれない。

誰が作ったのか、八方菜など中華仕立のお皿が目につく。御飯は、若鶏のササ身を使

った「まぜご飯」。数十有余年前の母親の作った御馳走を出し出す。この頃は「まぜ御飯」は最上の御馳走だった。今日の食事サービスは、みんな心のこもった手料理ばかり。ひとりぐらしの人達への思いやりが、身に沁みるようだ。

将来は、どの地域でも自然にこのような情景が繰り広げられることであろう。

「老人クラブ連合会指定モデル食事サービス報告」  
(平成元年八月二十二日実施)



### 敬老会を楽しく



約五三〇名の七十歳以上の敬老者を中央公民館にお迎えして、厳しゅくに、かつ、楽しく一堂に会して敬老のお祝いをいたしました。

地区々長さんの送迎同行や、三十名のボランティアの人達の湯茶の接待と献身的な援助をいただきました。

孫達の福祉作文の発表も、次代を背負うこの子達のお年寄りに対する思いやりや、福祉への理解が深いことをこの発表で知り、涙する敬老者もおりました。

安心して次代を託すことのできる美浦村の孫達です。

今年、村から贈られる記念品を、さきに村が発行した長者番付の西の横綱、金子きよ(九七歳)さんが代表として、村長から受取っていたいただきました。併せて、この日にと届けられた土尾地区推名実さんの栽培するバラ一束を金子さんに贈りました。まさに、花を添えていただきました。

午後は、バラエティに富んだ演芸に満足し、長寿のしあわせをあらためて感じた次第です。

### 在宅福祉は 老人クラブで

私達の村には、寝たきりとなっている高齢者が二十九人、ひとりぐらし老人が四十七人ほどおられます。

他村に比較すると少ない方ですが、今からの社会は、老いても、あるいは身体に疾病や障害があっても、住み慣れた地域で生命をまっとうすることが最大のしあわせと言えます。ねたきりやひとりぐらしになると、生活上において、なにかと不便や、心を満たされないものがあります。このため本会は、村老人クラブ連合会と共催で、この人達の家族を訪問し、共に生きる喜びを分かちあい、お見舞いをしております。

お茶菓子やおむつなどを購入し、お持ちするなどきめ細い心配りをしている老人クラブもあります。

援護を必要とする人達が、少しずつ増えて来ております。自らの健康に留意し、たすけあいの心をさらに高めて参りたいものです。

## 活動 ニュース

# ニュース

## みんなで進めよう!!

本村七十余名のボランティアを対象に、県ボランティア活動振興センター皆川係長を講師として研修会を開催しました。

ボランティアセンターの役割と機能。あなたの力を借りたいとの趣旨で発足した、民



## ボランティア研究集会

### 開かれる

ボランティア活動が各地に普及し、地域に根ざした諸活動が推進されております。

このたび、さらにボランティアの発掘、活動の充実などボランティアをめぐる具体的な課題について、関係者が集い、相互の交流をはかりつつ実践上の対応について研究集会を実施いたしました。

このため、昨年十一月に二十九日、江戸崎福祉事務所管内三市十一町村から、約一五〇名のボランティアが、竜ヶ崎市文化会館に参集、本村からは八名の方が参加しました。

分散会方式にて、四分散会に分け、次のような共通テーマのなかで熱心なる意見交換をし、明日への活動のために大いなる研修をして参りました。

分散会テーマ  
ボランティア活動を推進す

## ボランティア研修会

## 及び連絡会

- ① ボランティアの輪を広めるために
  - ② ボランティアのネットワークづくりをすすめるために
  - ③ 在宅福祉サービスを考えるために
- 以上

暑い最中の八月十日、県文化センターにおいて、県下のボランティアを一堂に集め、大会が開かれました。

本村からも、二十六名のボランティア活動をしている人達が参加いたしました。

大会は、県社協関正夫会長の主催者あいさつに始まり、別表、標語募集県入選者の受賞式、十時三十分から、勝田社協副会長、滝川竹雄氏の司会によるシンポジウム、テーマ「いまボランティアに求められるもの」として、四名のシンポジスの方々からそれぞれの立場での発表がありました。

自分に適したもので参加することと理解して参りました。

午後は、女優、声優として活躍、特に「ドラえもん」の声が有名であり、料理の腕にも定評があり、水の研究者としても活躍中の大山のぶ代さんの講演。テーマ「ドラえもんの水がしるべきこと」を一時半に亘って聴講して参りました。彼女の人生観、生涯での人とかかわりあいを大切にしていること、思いやりを持つことの重要さをあらためて認識し、有意義な大会でありました。

本村ボランティアの半数以上の参加は、今後の活動に大きな宝を仕入れて来たものと思えます。

## 県ボランティア振興大会に

### 参加

ボランティア活動を

# ボランティア

間活動のよりどころとしての取り組みや、ボランティアの性格の基本的なものである自発性、社会性、無給性やさらに活動の心構え等について、一時間に亘りお話をいただきました。

終了後、本年の活動現況を認識し、平成二年度における取り組みを協議しました。

ボランティア活動の形態が、

食事サービス、あるいは入浴サービスに重点のおかれる今日、月一回の実施を再確認し、内容の充実には十分なる吟味をすることになった。

なお、入浴サービスについては、村保健予防課が実施している現状に希望者を確認し、要請があれば直ちに参加できるように体制を作っておくことになった。(登録等の作成)

- その他、敬老会への参加、おせち料理の献立等は各グループ毎に割当等を再確認した。平成二年度事業計画
- 一、食事サービスの実施
  - 二、入浴サービスへの参加
  - 三、施設研修並びに奉仕
  - 四、各種行事への参加
  - 五、研修会への参加
- ※別記計画書のとおり

月	配食サービス (おせち料理含む)	施設研修奉仕 (水郷荘)	諸福祉大会 研修等	その他の 各種行事参加
4	クローバー	美駒ボランティア	手話講習会 (月2回実施)	
5	美浦婦人会	木原ボランティア		江戸崎地区身障者 スポーツ大会 (各グループ1名 参加)
6	さくらボランティア	マーガレット		心身障害者スポーツ 大会(笠松運動 公園)
7	木原ボランティア	クローバー	県ボランティア振 興大会 (各グループ5名 参加)	
8	美駒ボランティア			
9	マーガレット	さくらボランティア		敬老会(9月15日) (各グループ3名 参加)
10	大谷ボランティア	美浦婦人会	郡社会福祉大会 (各グループ2名 参加)	
11	クローバー	大谷ボランティア		文化祭福祉バザー 赤い羽根街頭募金
12	美浦婦人会	各グループ随時参加		おせち料理 (12月29日)
1	さくらボランティア			
2	木原ボランティア		郡社協ボランティ ア研修	
3	美駒ボランティア		福祉講座	ボランティアのつ どい (全員)

☆食事サービスの実施日は前日20日までに決定、社協へ報告のこと。  
 ☆年間事業 ◆古切手収集 ◆1円玉募金活動 ◆書き損じはがき収集  
 ☆会員への連絡等は代表を通じて行う。

美浦村ボランティアグループ別

(平成2. 1. 1)

名	称	代表者氏名	会員数	住 所	電話番号
美駒	ボランティアの会	左近 政子	11	美駒A29-306	(85)1836
美浦	婦人会 ボランティアグループ	小泉 慶子	9	信太2144-1	(85)3157
クローバー	ボランティア	高松 英子	6	美駒A41-101	(85)2829
木原	ボランティアの会	小泉せつ子	12	舟子1804	(85)4224
大谷	ボランティアの会	久田千枝子	7	大谷1624-1	(85)2107
さくら	ボランティアの会	中村 照子	9	美駒A38-303	(85)2764
マーガレット	ボランティア	橋本 綾子	8	大谷465	(85)0002

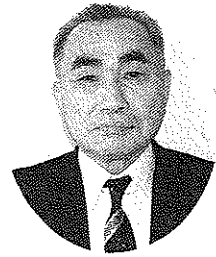
ボランティアの輪の中で、みんなと一緒に行動してみたいと思っている方は、社会福祉協議会、又は別表のグループ代表の方まで連絡下さい。ボランティア活動とは、自分の条件にあったなかで、自分のできることをすることです。

どうぞ気軽に参加下さい。

## への参加を!!

## ボランティア活動

ごあいさつ



美浦村民生委員  
協議会 総務  
美浦村社協副会長

### 中島俊五

平成元年十二月に開催された、美浦村民生委員協議会で互選され、総務を務めることになりました。

昭和六十一年十二月、民生委員、児童委員を委嘱され、漸く一年三年を終ったばかりで、経験も浅く力量不足ですが、皆様方の御支援と御協力を賜り、職務を遂行して参りたいと存じます。

私も民生委員、児童委員も、十二月の改選で五名の方が辞任されました。一方、木原地区、土尾地区で各一名増員となり、新任七名、再任十三名、総員二十名と充実いたしました。

さて、社会の核家族化、高齢化の進むなかで、最近の福祉施策は在宅福祉に重点がおかれています。

美浦村社会福祉協議会は、

ひとりぐらし老人、ねたきり老人への在宅福祉事業の一つとして、村から委託されたホームヘルパーを派遣し、対象老人の身体の介護、家事、相談、助言などのサービスを行っております。

ホームヘルパーの派遣については、当初地域に馴染みが薄かったためか、希望が少なかつたものです。現在では仕事の内容も理解されて、ヘルパーの来訪を心待ちにされている方が多くなり、ホームヘルパーの活動の重要さが認識されてまいりました。

また、これらのお年寄りの方々に対して、地区老人クラブの会員に協力を依頼し、友愛訪問を実施し、私も民生委員の愛の確認活動と連携しあっております。

また、年々充実されつつあ

る本村のボランティアの方々  
の奉仕活動により、ひとりぐらし老人四十余名の食事サービスを毎月実施しております。調理はボランティアの皆さん。配食は地区担当の民生委員。この間の運搬は社協職員と、三者の連けいの活動であります。

以上、在宅老人に対する福祉活動の一端を紹介いたしました。急激な社会構造の変化と共に、福祉にかかわる内容もますます複雑、多岐となってまいります。村民の皆様一人でも多くの方々の温かい思いやりと御協力を賜わり、「ともにすむ人間のまち、みほ」の福祉のまちづくりに努力することをあらためて認識し、就任のごあいさついたします。

### 趣味クラブ

### 生産活動の成果

生産クラブ（宇津木忠三郎部長）では、栽培から製品までと初めての取り組みとして、メなわ飾りの水稲を管理し、この秋に製品として販売にこぎつけました。

クラブ部会員約五十名の夏の暑い最中の青稲刈り、乾燥保管、そして共同でのメ飾りは、宇津木部長の熱意により、

#### 二、一元玉募金

古切手の取り集め  
使い損じの郵便はがき  
右のことについては、恵まれない人々への暖かい思いやりです。ボランティア活動の一つとして集めてみませんか。  
※受付随時（多少にかかわりません）

美浦村社会福祉協議会へ

#### 三、ボランティア活動に参加したい方。

※電話で問い合わせ先 社協  
窓口まで（85-0038）

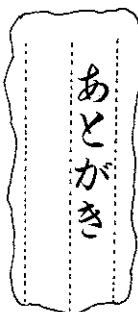
#### 四、健康器具で体力増進

興津九二五 中村広さん（競馬会調教師）から、福祉センターに体力増進歩行用健康

好評のうちに全製品が売り切れしました。

市価よりも安く分譲し、大変喜ばれました。平成二年度はもっと良いものを作ろうと、このほど荻崎町老人クラブとの交流会を実施し、原料菓の栽培、製品の編み方の研修交換し、今年の秋に期待をかけることになりました。

器具の寄贈をうけました。センター一階ホールにありますので御利用下さい。



あとがき

ことしの冬はよく雪が降りました。でも、寒空の中でクロツケーの競技に専念しているお年寄りを窓越しに展望するたびに、美浦村の長寿社会も素晴らしいものになって行くのだからと、力強く感じます。社協活動も、みなさんの援助をうけて力強く頑張らなくてはと心あらたにするものです。

### お知らせ

#### 一、心配ごと相談所の開設

一般相談  
毎月一日、十五日 10:00~2:00  
二十五日（除祝祭日）

#### 法律相談

弁護士による相談 1:30~3:00  
（相談日は村広報誌に告知）

場所 美浦村老人福祉センター